



一乗小だより

深く考える子
進んで取り組む子
思いやりのある子

福井市一乗小学校 第94号
令和8年1月23日発行
TEL 43-2024 FAX 43-2025
E-mail : itijo-e@fukui-city.ed.jp

🐾 午年にちなんで 🐾

午年がスタートして早くも3週間が過ぎました。ようやく厳しい寒さの冬がやってきて暖のある部屋に入る度にほっとするような毎日が続きそうです。校内のインフルエンザ流行もいったんおさまり、昨日から給食や休み時間等の過ごし方を通常通りに戻しています。子どもたちは元気に活動していますが、寒さや感染症への対策を続けながら、子どもたちが安心してすごせるようにしていきたいと思います。

さて、午年にちなんで、ウマのお話です。ウマは昔からヒトの生活を支えてきた大切なパートナーです。これまでどのようにウマが人と関わってきたか、また、どんなウマがいるのかご紹介します。

《ウマと人の暮らし》

ウマは、遠い場所まで荷車を引いて人やものの移動を助けたり、田んぼや畑を耕す力持ちとして活やくし農作業を手伝ったりしました。また、騎馬隊や見回りなど、すばやい移動が必要な仕事にも使われ、人々の暮らしを守る仕事もしました。その他、スポーツや文化面でも存在感があり、乗馬や馬術、地域のお祭りなど、今では人と楽しむ文化も広がっています。ウマは、はたらく力・移動の力・心をつなぐ力で、今も昔も人と深くかかわっていることがわかります。

ここからは、世界各地の特徴ある“ウマ(馬)”を性格・見た目・歴史などを交え紹介します。



🌐 世界のいろんなウマたち

<p>🐾 1. サラブレッド (イギリス) 世界で最も有名な競走馬の品種。足が長く、体が細くしなやかで、とても速く走れるのが特徴です。競馬で走る馬の多くがこのサラブレッドです。 特徴：とてもスピードが速い 気が強く、運動能力が高い 体が軽く、脚が細い</p> 	<p>🐾 2. アラブ馬 (アラビア半島) 世界最古の馬の一つ。暑い砂漠でも長い距離を走り続けられる持久力の高い馬です。頭が小さく、顔立ちが上品。 特徴：耐久力がとても高い/人懐っこい性格/きれいな顔立ちと高い知性</p> 	<p>🐾 3. モンゴル馬 (モンゴル) 遊牧民とともに生きてきた、小柄でタフな馬。体は小さいですが、長距離移動に強く、寒さにも耐えられます。 特徴：体が小さいが力強い/走るだけでなく荷物運びにも活躍/他の馬より野生に近い性質</p> 	<p>🐾 4. フリージアン (オランダ) 黒い毛と長いたてがみが美しい“黒い貴族”と呼ばれる馬。映画にもよく登場します。 特徴：全身が黒く、たてがみとしっぽが豊か/歩き方が優雅/性格がおだやかで乗馬にも人気</p> 
<p>🐾 5. マスタング (アメリカ) アメリカ西部の大自然に生きる“野生馬”。昔、開拓時代の馬が野生化したものです。 特徴：とても強い生命力/自由に移動する群れで暮らす/野性味のある外見</p> 	<p>🐾 6. シェトランドポニー (イギリス・シェトランド諸島) 小さくてかわいいポニーの代表。子ども向け乗馬やセラピーにも使われます。 特徴：とても小柄で親しみやすい/足は短いが頑丈/人に慣れやすい性格</p> 	<p>🐾 7. クリオロ (南アメリカ) アルゼンチンやブラジルで牧畜に使われる、とても丈夫なカウボーイの相棒です。 特徴：暑さにも寒さにも強い/敏しょうで牧場作業が上手/落ち着いた性格</p> 	

🐾 ちょっと MEMO

馬の種類は世界で 300 種類以上あります。それぞれの土地の「気候」「生活」「仕事」に合わせて進化してきました。同じ“ウマ”でも、速さ・力強さ・優雅さなど、個性はさまざまです。

ハロー・ワールドⅢ

第3回目のハロー・ワールドを行いました。福井県国際交流協会の協力を得て、外国人講師等による国際理解促進講座として実施しています。前々回はフィリピン、前回は中国の文化紹介について学びましたが、今回は「バヌアツ共和国」について、JICA 国際協力隊としてしばらく暮らし、現在は国際交流協会に勤務されている方から、たくさんのことを学びました。

まずはバヌアツ共和国のことについて、国旗のこと、自然のこと、人々の暮らしのこと、好きな食べ物のこと等について学びました。日本で暮らすと比べるとどれも驚くことばかりで、その違いを知ることができました。また、バヌアツの踊りもみんなで体験し、踊りの中にも大切な理由があることを知りました。



今回は生まれた国、地域によって「当たり前が全く違う」ことを学び、気付くことができたのは大きな収穫だったと思います。自分たちの普段の生活でもこのことを心がけていくとお互いにもっと仲良くなれると思いました。



家庭教育講演会

《やり抜く力の芽を育てる》

福井市教育委員会生涯学習課の社会教育指導員を講師にお迎えし、保護者の皆さまを対象とした家庭教育講演会を開催しました。子どもたちをこれからどのように育てていくとよいのかについて、皆さんと一緒に考える機会としたいとの思いから、この場を設けました。今回の学びが、子育ての中で少しでもお役に立つものであれば幸いです。これからは、子どもたちはもちろんですが、大人が学ぶ場も大切だと思いますので、このような場をこれからも設けていきたいと思っております。本日はお忙しい中、学校へお越しいただきありがとうございました。



一乗なんでも情報館

《雪が降る厳しい寒さの中で》

昨年植えたいちごの苗もチューリップの球根も雪が降る厳しい寒さの中ですが、春に向けて成長しています。イチゴは葉っぱが少しずつ大きく、チューリップは芽が出てきています。



《マシュマロも元気です》

冬休みの間、里帰りしていたマシュマロが先週から学校に戻りました。子どもたちのお世話をうけながら、時々「????」と歌っています。とってもかわいらしい声です。



..... 切り取り

学校へのご意見や感想をお知らせください。

こちらからも可 →→→

年 名前

(無記名でも構いません)

